

受賞おめでとうございます

税に関する標語・作文コンクール

館林税務署では、次代を担う中学生・高校生に、税に関する知識と親近感を持ってもらうことを目的に、毎年「税に関する標語・作文コンクール」を募集し、優れた作品に対し表彰を行っています。今年も次のかたがたが表彰されましたので、ここに紹介いたします。

(敬称略)

館林税務署長賞(標語)
「支えていこう 僕らの国を
僕らの税で」



古賀 亮平
(明中3年)

明和町長賞(標語)
「税金は 国の礎 民の義務」



青木 敏伸
(明中3年)

館林行政事務所長賞(標語)
「納税は 住みよい町の
基礎作り」



鹿沼 諒太
(明中1年)

館林・邑楽地区納税貯蓄組合連
合会長賞(作文)
「国の税金」



川辺 智美
(明中3年)

館林税務署管内租税教育推進協
議会会長賞(作文)
「税金が支えてくれる未来」

群馬県農業経営士認定

野本貴義さん

ることが認められたので、このほど群馬県経営士に認定されました。

野本貴義さん(千津井)は、施設花き(鉢物)の栽培における新技術の普及並びに経営改善に積極的に取り組み、地域のリーダーとしても厚い信頼を受けているなど、農業振興に貢献して

野本さんは、栽培技術の改善や省力低コスト化に努め、年間通した雇用の導入、消費者ニーズの動向に合わせた良品生産を行うなど先導的農業者として栽培、経営改善などに積極的に取り組んでいます。また、邑楽館林鉢物研究会、JA館林鉢物分科会、邑楽館林青年農業士会の会長職につくなど、リーダーとして、積極的な組織活動や若手育成に取り組むなど、農業振興に貢献されています。今後ますますのご活躍を期待します。



名誉農業経営士称号授与

福島一男さん



福島一男さん(江口)は、昭和63年度から平成15年度まで、群馬県農業経営士・邑楽館林経営士会長等を歴任し、経営士活動や農業青年の育成指導、地域農業振興に積極的に活動してきました。その15年間の功績を讃え、このほど名誉農業経営士称号を授与されました。